

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2019年 11月 29日

事業所名： NPO法人 CASA JOHANNE  
ヨハネの家

事業所職員及び保護者の方のご意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	2	0	整理整頓、使用目的の優先順位をつけることでそれぞれの部屋にスペースを確保しました。	24	0	0	1	体全体を使っでの活動をこどもも楽しみにしています。	学習場所と活動場所の確保の工夫をしていきます。
	2 職員の適切な配置	3	4	1	作業療法士を1名を常勤で、言語聴覚士2名を非常勤で雇用しています。	18	4	0	3		定員に対して職員が適切に配置されるようにスタッフ間で相談しあい管理したいと思います。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	6	2	0	利用者に分かりやすく当日の活動内容を視覚的に伝えるためにホワイトボードに張り付けたり取り除くことが出来るようにしました。	16	6	1	1	子どもの能力に合った支援をしていただいているおかげで感情も穏やかに過ごすことができています。	視覚的に伝わりやすいよう、工夫していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	0	0	朝のミーティング後にスタッフ全員で清掃・環境整備を行っています。	22	1	0	1	参加したいと思えるプログラムが増えて、好きなことを取り入れてもらっているので楽しく過ごせています。	必ず朝のミーティング後に掃除を皆で行うことで、利用者や保護者にとって清潔な場の提供を与えられるようにしていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	2	5	0	年に二回の短期の個別支援計画や年に一回の長期の個別支援計画を作成することで計画行動確認実行を行っています。						朝夕のミーティングで職員間での話し合い・情報の共有を行っています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	1	3	4	監査指導を3年に一回受けています。						この自己評価の結果を、ホームページで公開していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	8	0	0	月に一度ほどは研修の機会があり時間を作り職員の何名かが参加する事できるように人員配備に気を配っています。						研修の機会を増やしさらなる職員の資質の向上となるようにこれからも積極的に研修に参加したいです。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	8	0	0	相談支援専門員や関係機関からのデータ、アセスメントで得られた情報をもとに個別の支援計画会議を開いて作成しています。	22	1	0	1		見学・相談を随時受け付けています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	5	2	0	個別の支援計画書に一人一人ごとに適切な支援内容を記載しています。	18	2	0	3		ガイドラインの要項を詳しく読んで把握を市、具体的な支援内容を記載していきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
提供	3	7	1	0	個別課題を集団活動時のようすから作成し、職員間で共有しています。						保護者に聞き取りを行ったり、子どもの周りにおける環境を整えることで子どもや保護者に応じた療育を展開させていきます。
適切な支援の提供（続き）	4	6	2	0	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿ったものにするため、職員間で子どもの特性の周知と知り得た子どもの情報を話し合う機会を設けています。	17	4	0	3		保護者の方からの聞き取りを行い、より良い計画を立てるよう努めます。
	5	7	1	0	月に一回カレンダー会議を開いて皆で意見交換をしながら活動プログラムを立案しカレンダーを作り各ご家庭に配布をしています。						今後も続けていきます。
	6	5	3	0	普段の平日利用より土・日・祝日にイベントがあるようにして職員たち一人一人が助け合ってイベントでの子どもたちの成長を見守っています。	19	5	0	1		毎月（利用）スケジュール作成会議を開き、利用者のニーズ・興味に合わせた活動を工夫しています。
	7	4	4	0	平日は宿題・言葉遊びでの言語療育・手先を使った作業療育、休日・長期休暇では、ドライブや様々なイベントを行っています。						朝夕のミーティングで活動と個別の課題について話し合い職員間で情報を共有していきます。
	8	4	3	1	活動前にミーティングを行い、活動内容や個別対応の必要性がある子どもへの担当者を決め、活動中の留意点を確認しています。						朝のミーティングでその日の支援内容や役割分担についての認識に関して確認し、共有します。
	9	7	1	0	夜のミーティングで職員間でその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報を共有し合っています。						職員間で情報共有を行っています。
	10	8	0	0	日々の支援に関しての正確な記録は、当日の担当者が主に記録し、保護者の方にも定期的に確認、コメントをお願いしています。						正確に内容のある記録がとれるよう努めます。
	11	6	2	0	個別の支援計画作成会議を定期的に行っており日々関わっている子どもの情報を共有しながら計画を作成し計画の見直しをしています。						必要に応じて、細かい計画の変更を行います。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1	5	2	0	児童発達管理責任者と主任児童指導員が会議に参加しています。						必要に応じて、療育現場で最も関わりのある職員を同行させます。
	2				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						
関係機関との連携(続き)	3				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備						
	4	1	5	1	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部、中学部、高等学校)などや保護者を通じて情報を共有しています。						他施設への移行時の情報提供を行います。
	5	2	3	2	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供						担当者会議やこども支援連絡会を定期的に関き、情報を共有し提供していきます。
	6	4	3	0	定期的に参加しています。						今後も参加し、研修を受けた職員が、内容を報告し、職員間で共有していきます。
	7	2	0	5	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	8	4	1	11	社会性を持たせる意味で公共の交通機関の利用(バス等の乗り方)を少人数で試してみてもよいと思います。	地域のイベント、ボランティア活動などを通して、交流していきます。公共機関の利用については、検討していきます。
	8	0	3	4	実施していません。						今後機会があれば、検討していきたいです。
	1	6	1	0	契約時に内容を伝え、利用前に重要事項説明書などで説明して玄関に掲示しています。	24	0	0	1		契約時、支援計画を立てた際に、面談をお願いして説明を行っています。質問や不明な点に関してはその都度説明します。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
の説明責任・ 連携支援	2	7	0	0	個別に記録を取り、モニタリング説明時に聞き取りをし保護者や児童のニーズに沿った計画を作成しています。	23	2	0	0	作成した個別支援計画は保護者と面談し、説明していきます。	
	3	7	0	0	月に一回ペアレントトレーニングを実施しています。また面談にて個別に対応をしています。	21	2	0	2	仕事の都合があり、なかなか参加できていませんが保護者への支援プログラムもよく見ます。	今後も実施していきます。
保護者への説明責任・ 連携支援（続き）	4	4	4	0	活動の記録や送迎の際に保護者との話し合いの時間をもち、情報共有を行っています。	20	4	0	1	施設での様子は送迎時に直接、または書面で伝えてもらっています。こちら送迎時や電話等で伝えるようにしています。	今後も続けていきます。
	5	8	0	0	保護者の来所時に相談に乗るようにしています。	19	5	0	1	訪問時に具体的なお話が聞け、生活に役立てることができています。	適宜相談を受け付けます。
	6	2	2	4	実施できていません。	7	6	2	10		必要性も感じているので検討中です。
	7	7	1	0	苦情解決窓口を設置しています。	12	5	0	8		苦情解決窓口の書面を玄関に設置しています。苦情については、内容を確認し対応していきます。
	8	8	1	0	視覚で分かりやすい掲示物や配布物を使って情報の伝達をしています。	18	4	0	2	訪問時には、直接お話することができています。	子どもに分かりやすいように絵で伝えたり言葉がけをする時には少し近くで様子をうかがい見守っていききたいと思います。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
（ ）	9	7	1	0	カサヨハネ通信は、毎月発行しています。カサヨハネカレンダーや利用予定表は毎月20日頃に配布しています。	21	1	0	3	毎月楽しみにしています。活動の様子が分かります。	これからもカサヨハネ通信やカサヨハネカレンダー、利用予定表を配布していきます。
	10	8	0	0	契約時に個人情報の取り扱いについての説明を行っています。訪問者、ボランティアの方には守秘義務誓約書に署名をいただいています。	20	2	0	3		今後も続けていきます。
非常時等の対応	1	8	0	0	設備、体制、対応マニュアルは整えています。対応マニュアルについては事業所の玄関内に掲示しています。	9	2	0	12	飲料水、保存食の確保も大切なことだと思います。	今後も続けていきます。
	2	8	0	0	年4回避難訓練を行っています。避難訓練を行う際には通信でお知らせしています。	11	3	0	10	利用回数が少なく、参加できていません。	年4回避難訓練で非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施を行っていきます。
非常時等の対応（続き）	3	5	2	1	定期的に研修を開いています。						今後も定期的に研修を開きます。
	4	0	4	3	身体拘束は行わない方針のもと、職員の配置や専門性の向上に努めています。						今後も努めていきます。
	5	7	1	0	医師の指示を全職員で共有し、対応しています。						これからも医師の指示に従いながら対応していきます。
	6	2	2	3	インシデント・アクシデントを文書化し、全職員で共有できるようにしています。						今後も努めていきます。